

利用規則

当ホテルでは、お客様に安全かつ快適にお過ごし頂くため、宿泊約款第10条に基づき、下記の通り利用規則を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

この規則をお守り頂けない場合は、宿泊約款第7条の規定により、ご宿泊又は館内諸施設のご利用をお断り申し上げ、場合によっては損害をご負担いただくこともございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

火災予防・防災

- 当ホテルは全館禁煙となっております。喫煙はご遠慮ください。喫煙が発覚した場合は清掃代をご請求いたします。
- 客室入り口ドアの裏側に掲示してある避難経路図及び各階の非常口をご確認ください。
- ホテル内で暖房、炊事用の火器等を使用なさらないでください。
- 消防用設備等のいたずらは、安全維持に支障が生じますのでおやめください。

保安・管理

- ご訪問者とのご面会はロビーにてお願いしております。外来者の客室フロアへの立ち入りはお断りしております。
- 客室から出られるときは、施錠をご確認ください。ご在室中や特にご就寝のときは、内鍵とドアガードをおかけください。
- 衛生管理上必要な場合、客室への立ち入りをさせて頂く場合がございます。清掃は毎日お伺いさせていただきます。また、清掃をご希望されない連泊のお客様につきましても原則として少なくとも3日に一度はお願いしております。
- ご宿泊に際し、現金、貴金属などの貴重品は、フロント金庫（無料）にお預けください。それ以外の場所での紛失については、当ホテルは一切の責任を負いかねます。

手荷物

- ご出発後のお荷物のお預かりは、ご出発当日に限りお預かりいたします。ご出発当日中にお引取りのない場合は、当ホテルで処分させて頂くこともございます。尚、その場合は当ホテルでは、一切の責任を負いかねます。
- ご出発日から1週間以内に宿泊のご予約を頂いている場合は、次回ご到着までお預かりいたします。
- お預かり品の保管期限は、特にご指示のない限り、次の通りとさせていただきます。
 - フロント及びクローゼット 1ヶ月
 - ランドリーにご依頼の洗濯物 1ヶ月
- お忘れ物の保管は原則としてチェックアウト後3ヶ月とさせていただきます。ただし、飲食物、たばこ、雑誌および当ホテルが衛生管理上の事由で保管が困難と判断した物品等は即日処分いたします。

お支払い

- ご宿泊料金は前会計でチェックイン時にお支払い頂きます。
- ご宿泊料金のお支払いは、通貨又は当ホテルが認めたクーポン券もしくはクレジットカードにより、フロントにてお支払いください。
- ご宿泊料金、各種乗物の切符代、タクシー代、切手代、宅配便の送料等の立替えはお断りさせていただきます。
- 外貨両替はお取り扱いしておりません。
- ご宿泊日数を変更なさる場合は、予めフロントまでご連絡ください。ご延長の場合はそれまでのお支払いをお願いいたします。
- ご滞在中、フロントからお勘定書の提示がございましたら、その都度お支払いください。

固くお断りする事項

19. ホテル内およびホテル周辺には他のお客様のご迷惑になるものをお持込なさらないでください。
 - (1) ペット類
 - (2) 自転車やスケート
 - (3) 発火または引火性のもの
 - (4) 著しく多量な物品
 - (5) 過度な重量物
 - (6) 悪臭を発生したり、不潔なもの
 - (7) 法で所持を禁じられているもの

20. 客室内で調理はなさらないでください。
21. 未成年者のみのご宿泊は、特に保護者の許可の無い限り、お断りさせていただきます。
22. 泥酔、客室内での宴会、乱暴な言動等、他のお客様に迷惑を及ぼし、また及ぼす恐れのある行為をなさらないでください。
23. 賭博その他風紀を乱す行為はなさらないでください。
24. 客室やロビーを事務所、営業所がわりに使用なさらないでください。
25. 館内で許可なく他のお客様に広告物の配布や物品の販売等をなさらないでください。
26. 客室内の諸設備や備品などを許可なくホテルの外へ持ち出したり、ホテル内の他の場所へ移動なさらないでください。
27. 当施設の外観を損なうような物品を窓にお掛けにならないで下さい。
28. 緊急事態またはやむを得ない事情のない限り、客用以外の施設にお入りにならないでください。
29. 廊下やロビーなどに靴やその他の所持品を放置なさらないでください。
30. ナイトウェア、スリッパ等にて、廊下、ロビー等客室以外の施設をご利用にならないでください。
31. ホテル外からの飲食物の出前をおとりになる際は、あらかじめフロントへご連絡の上、ロビーにてお受け取りください。
32. 館内外の諸設備、諸備品の損傷、紛失については、実費を申し受けます。
33. 従業員への心付けはご辞退申し上げます。
34. ホテル内で撮影された写真等を、許可なく営業上の目的で公になさることは、法的処置の対象となることがありますのでご注意ください。
35. 次に掲げる組織、個人については、当ホテル内諸施設のご利用をお断りいたします。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他反社会的勢力
 - (2) 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他団体であるとき
 - (3) 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者があるもの
 - (4) 暴行、傷害、脅迫、恐喝、威圧的不当要求及びこれに類いする行為が認められる場合
 - (5) 心神耗弱、薬品等により自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に恐怖感、不安感をおよぼすおそれがある者
 - (6) 本利用規約に従わない者
 - (7) 前1から6に該当する場合は、その時点以降、一切のご利用をお断りさせていただきます